



## World Supersport Championship

round - 3 Aragon April 3

大久保光-予戦 27 番手 決勝 16 位完走。

World Supersport Championship (WSS) 第3戦は、4月3日にスペインのモーターランドアラゴンで開催されました。天候は曇りのち晴れ、気温 19°C、コースはドライコンディションで決勝レースが行われました。

アラゴンは、アップダウンが激しく、バラエティーに富んだコースが連続、ブラインドコーナーが多く攻略が難しいコースとして知られています。大久保光にとっては初コースであり、ヨーロッパランドの始まりの地となりました。右手のケガの状況は、順調に回復。痛みはまだありますが、本人は「80%」と語り、ここから本格的に挽回して行こうと戦いの日を迎えることになりました。

ですが、走行開始の金曜日からトラブルが続き、マシン修復のため、ほとんどの時間を費やしてしまいます。更にエンジントラブルもあり、予選 27 番手からのスタートとなってしまいます。大久保はスタッフと話し合い、セッティングを変更、決勝朝のフリーで確認、決勝を迎えました。そのセッティングは、いい方向に行き、決勝はスタートダッシュを決めることが出来ました。一気に 17 番手までポジションを上げ、スタート直後のクラッシュの混乱を避ける絶妙のスタートを切り、追い上げに期待が高まりました。大久保はポイント圏内となる 15 位を目指して懸命にトライを続けましたが、16 位でフィニッシュ。ですが、その走りは、次戦への期待を大きくするもので、スタッフは、温かく大久保を迎えました。

大久保光

「右手小指骨折の影響は、だいぶなくなってきた、ヨーロッパランドから巻き返して行こうと挑みましたが、マシントラブルで、ほとんど走ることが出来ずに予選、決勝となってしまいました。アラゴンは、アップダウンが多く、路面の状況も、レイアウトも、全てが日本とは違い、経験したことのないコースでした。攻略が難しく、だからこそ、1ラップでも多く走りたかったのですが、トラブルは誰のせいでもなく仕方のないことです。厳しい状況ではありましたが、その中で、スタッフと話し合って、いいセットアップを見つけることが出来たのは収穫ですし、出来ることを精一杯にやり、得た結果です。順位には納得していませんが、嬉しい発見もありました。今後につながるレースが出来たと思っています。次戦のアッセンは、難しいコースで有名だと聞いていますが、僕のメカニックはオランダ人で、アッセンのデータを持っていると言ってくれ、頼もしく思っています。本来の目標である表彰台を狙ってしっかり走りたいと思います。応援、支援してくれる皆さんに、早く、いい報告がしたい。気持ちも体力も、充実しています。きっと、いい報告をするので、待っていて下さい」

○次戦は 4 月 17 日オランダ・アッセンで開催されます。

※アドレスをクリックして頂きますと、メールが立ち上がるようになっております。

お気軽にお問い合わせ下さい。取材対応などもさせていただきますので、よろしくお願い致します。

CIA ランドロードインシュアランス◆チームリリースに関するお問い合わせ先 : no1\_hikari@yahoo. co. jp [大久保 光]

